



# 松林小だより

令和6年 7月 1日 第 4 号

茅ヶ崎市立松林小学校 校長 平木 恵美



## 安全で安心できる生活習慣を！

6月21日に行われた土曜参観にはたくさんの保護者の皆様にご来校いただき、感謝申し上げます。子どもたちは頑張っている姿を見てもらおうと張り切っていたことと思います。また、18日の大雨では、急な対応にもかかわらず、保護者の皆様には引き取りのご協力をいただきありがとうございました。

さて、6月は「安全第一」ということを子どもたちに呼びかけました。少しずつ新しい環境に慣れてきたせいか、廊下を走ったりする児童が多くなってきました。また、けがで保健室に来室する子どもたちも増えたこともあり安全を呼びかけました。日々の生活の中で落ち着いた生活やルールを守ることによって安全な環境が作られます。それでもケガすることはありますが、大きなけがになってからでは遅いので、登下校を含めた学校環境が安全な環境となるよう子どもたちにも繰り返し安全について話していきたいと思っています。

7月は個々の生活状況や学びの状況について個人面談で共有させていただきたいと思っています。限られた時間ではありますが、子どもたちの成長につながるお話ができることを願っております。

## 今月の学び

6月は授業の中で活動が多く取り入れられ、実感を伴いながら学ぶ子どもたちの姿が様々な場所で見られました。

4年生は社会科の学習として環境美化センターの方から、ゴミの収集の方法や環境美化について学びました。その関連で、赤羽根地区の農家さんの協力で環境にやさしい大麦ストローづくりにもチャレンジしました。さらに、3年生は、交通安全教室で、自転車の安全な乗り方を学びました。5年生は社会科の一環で寒川と追浜にある日産の自動車工場を見学しました。部品を作る過程から製造に至るまでの工程を実際に見る中で学びを充実させていました。そして6年生は東京見学に行ってきました。国会議事堂は、自由に見学できる場所ではないので、非常に意味あるものとなったと思います。他の学年も教室を出て様々な場所で活動を通し学びを深めた6月でした。



美化センターの方からお話を聞く



自動車工場でお話を聞く

しょうりんしょうがっこう はっけん  
**松林小学校のステキ発見！**（このコーナーは児童の皆さんも読んでくれたらうれしいです）

130周年のスローガンは、

夢に羽ばたけ 松林小

に決まりました！

各クラスから募集したスローガンは最終的に代表委員会の中で決まりました。今年度はこの言葉を胸に、行事を進めていきたいと思っています！

そのような中で、6年生は「130周年を迎える本校のために何かしたい」という思いをもって、今、ヘチマづくりに取り組んでいます。赤羽根の農家さんのご指導を受け、土を耕し、苗を育てるところから始めています。ヘチマを育て、



将来的にどのように役立てていくか、現在検討しています。また、先日、4年生は先ほど紹介しました赤羽根の農家さんの畑で、ニンニクの収穫をお手伝いしました。そして、収穫したニンニクを使って給食場で調理していただきました。ニンニクスパイ

スの効いたポテトと大豆のフライはとってもおいしかったです。

130周年の今年、生き生きと児童が活動していく姿がたくさん見られそうです。

